

平成27年度 第2回理事会開催



当協会の平成27年度第2回理事会が12月18日に松本ホテル花月にて、理事総数15名のうち、13名が出席して開催されました。

井上保会長の挨拶の後、議長として井上会長が選任され議事に入りました。事務局が、平成27年度事業の中間報告及び予算執行状況について報告し、了承されました。その後、議案2件、「社員の入社について」、「平成27年12月補正予算」について審議され承認されました。補正予算は、「北陸新幹線延伸広域観光推進事業」に、19,760千円「松本・上田直通バス宣伝事業」に、1,100千円、「信州まつもと空港利用促進事業」に2,310千円、合計23,170千円の市からの追加委託事業を受託するものです。

さらに協議事項として、平成27年度12月以降の予定事業、28年度に予定されている「第74期将棋名人戦の誘致」、「信州デスティネーションキャンペーン」他について、協議され承認されました。

一般誘客促進事業

■冬の魅力を創出

大名町通りにイルミネーションを点灯



冬の誘客促進と、「世界遺産登録」を目指している松本城の気運を盛り上げようと12月5日、松本城のお膝元ともいえる千歳橋、大名町通りでのイルミネーションの点灯式がおこなわれました。

煌めきの並木道「城下町HIKARIのページェント in DAIMYOCHO」と名付けられました。クリスマス、正月、あめ市、氷彫フェスティバル、バレンタインデーなど

の歳時記をつなぎ、さまざまなイベントとのリンクも視野に、「冬の回廊」をイメージしています。市民の新たな憩いの空間の創造と共に、観光誘客の目玉の一つとします。大名町通りの24本の街路樹約270メートルの距離に8万球のライトが取り付けられました。午後5時から10時まで、2月29日まで光のページェントをお楽しみいただきます。

インバウンド推進事業

■ビジット・ジャパン (VJ) セミナー・商談会

フィリピンで12月1日(火)~3日(木)で開催されたJNTO(日本政府観光局)主催のセミナー・商談会に当協会のインバウンド推進担当が参加しました。観光商談会には日本からは23団体・45人、フィリピンからは50団体72人が参加しました。当協会は「長野県の松本にある2500メートル超えの山には、8月でも残雪があり、夏と雪を同時に味わえる」ことを強くアピールしました。

JNTOによると、近年、日本を訪れるフィリピン人は顕著に増加しており、2015年通年の訪日旅行者数では、シンガーポールを抜いて、トップ10に入る見通しが高いと予想しています。

コンベンション誘致事業

■IME2015に出展 -東京-

12月9日、10日の2日間、東京国際フォーラムを会場に開催された第25回国際ミーティング・エキスポ(通称IME)にブース出展しました。IMEはコンベンション推進機関や自治体、会場施設、ホテル等が出展する国内唯一のMICEトレードショーで、今回は73団体・企業が出展し、2日間で3400名の来場者をお迎えしました。

当協会ではコンベンション施設を有する会員とまつもと市民芸術館の担当者にスタッフとして加わっていただき、来場者のニーズにあった施設を紹介するとともに、各施設担当者からの正確かつ最新の情報提供を心がけました。今後は松本でのコンベンション開催に繋げるため、有力な主催者に対するアフターフォローをおこなっていきます。

フィルムコミッション事業

■ロケ支援映画「orange」が公開

高野莓原作、映画「orange」が、松本シネマ第4号に認定され、12月12日(土)から、全国ロードショーが始まりました。作品には、松本市内の風景がふんだんに盛り込まれています。是非、会員の皆様も映画館でご鑑賞ください。

～会員募集中～

松本観光コンベンション協会では松本市の観光とコンベンションの振興にとともに取り組んでいただける会員を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

観光・コンベンションに関する情報は
一般社団法人 松本観光コンベンション協会
 〒390-0874 松本市大手3-8-13 松本市役所大手事務所1階
 TEL 0263-34-3295 FAX 0263-39-7320

インターネットホームページ公開中。

アドレスは<http://www.matsumoto-tca.or.jp/>